
サンテックパワーホールディングス役員交代に関するご案内

サンテックパワーージャパン株式会社（本社 東京都新宿区 社長 山本豊）の100%親会社であるサンテックパワーホールディングスは、8月15日付でこれまでCEO（最高経営責任者）を務めていた施正栄が取締役会長兼CSO（最高戦略責任者）の役職に就任する役員交代の人事を発表いたしました。施正栄の退任に伴い、CFO（最高財務責任者）を務めていたデイビッド・キングがCEOに就任いたします。

サンテックパワー取締役会長兼CSOに就任した施正栄は以下のように述べています。

“太陽光発電市場は重大な岐路にあり、困難な問題と大きなチャンス両方が目の前にあります。私は、この時期に自ら会社の戦略的な方向性を見極め、キーパートナーとの信頼関係を築き、サンテックパワーの先進的技術を発展させることに自らの時間を割くことが重要であると考えました。新たにCEOに就任するデイビッド・キングが指導力と実務的能力を発揮してくれることを信じていると同時に、今回新たに発足する経営体制が、現在の環境においてサンテックパワーのポジションをより強固なものにすると確信しています。”

一方、サンテックパワーの新CEOに就任したデイビッド・キングは以下のように述べています。

“この新しい役割を担うことを誇りに思い、このような機会を与えてくれた施氏と取締役会のメンバーに心から感謝しています。この11年間、施氏はサンテックパワーを太陽光発電業界のトップ企業に育て上げ、グローバルブランドと、品質への高い評価を確立し、長期にわたり競争力の維持できる世界トップレベルのチームを創り上げました。今後も施氏と密接な協力のもと、眼前にある問題への対応を適切に行うとともに、会社としての成長を続け、サンテックパワーのトップメーカーとしてのポジションをより強固なものにしてまいります。”

また、デイビッド・キングに代わる新しいCFOには、現在サンテックアメリカのCFOを務め、中国とアメリカの両方で30年以上にわたり財務の仕事に従事してきたアンリン・ティングメイソンが、暫定的に就任いたします。

デイビッド・キングは2011年5月にサンテックパワーのCFOに就任しました。それ以前には、NASDAQに上場しているエネルギーインフラに関するコンサルティング・エンジニアリング・プログラムマネジメント・建設および技術を提供するTetra Tech社で財務・会計の最高責任者（CFO）を務めたほか、Walt

2012年8月16日
サンテックパワーージャパン株式会社

Disney Imagineering 社や Bechtel Group で財務管理の上席マネジメント職を務めております。

<本件のお問合せ先>

サンテックパワーージャパン株式会社

マーケティング本部 広報担当 三澤・北原 03-3342-3892

<サンテックパワーホールディングス、及びサンテックパワーージャパン株式会社について>

サンテックパワー社は2001年に中国無錫で設立され、2005年にニューヨーク証券取引所に株式を公開しました。2006年に日本市場の開拓とBIPV（建材一体型太陽電池）のノウハウを共有するために、太陽光発電モジュール製造販売で長年の実績を持つ株式会社MSKを傘下に収め、2009年6月にサンテックパワーージャパン株式会社として発足させました。2008年末に太陽光発電セルとモジュールを合わせ1GWの生産能力を世界で初めて達成、2010、2011年度に太陽光発電モジュールの生産量※1・出荷量※2で2年連続世界第1位となり、また2011年10月に累積設置量5GWを世界で初めて達成しました。市場規模の大きいヨーロッパ各国、米国、アジア中近東で高い評価を得ており、各地で占有率第1位※3を獲得しています。

※ 1 (独)PHOTON International 2011年、2012年3月号による

※ 2 (英)IMS リサーチ 2011年4月、2012年2月による

※ 3 サンテックパワー社調べによる